

<Press Release>

報道各位



公益財団法人愛知県文化振興事業団

中部芸術文化記者クラブ

名古屋音楽クラブ

名古屋映画演劇記者クラブ 同時発表

2022年 11月 17日 (木)

愛知県芸術劇場

(公益財団法人愛知県文化振興事業団)

# 愛知県芸術劇場 自主事業ラインナップ 2023



平素より愛知県芸術劇場の活動につきまして、ご理解・ご支援賜りありがとうございます。

さて、見出しのとおりプレスリリースを送付いたします。

ご多忙中恐縮ですが、ご一読の上、ご取材等いただければ幸いです。

## お問合せ

愛知県芸術劇場(公益財団法人愛知県文化振興事業団) 広報・マーケティンググループ (林、小出、武石)

〒461-8525 名古屋市東区東桜 1-13-2 Tel 052-955-5506 Fax 052-971-5541

メール: [pr@aaf.or.jp](mailto:pr@aaf.or.jp) ウェブサイト: <https://www-stage.aac.pref.aichi.jp/news/000979.html>





## ■ 2023 年度 愛知県芸術劇場 自主事業ラインナップについて

2023年度も愛知県芸術劇場では、安心・安全に公演を鑑賞いただきながら、より多くの方に楽しんでいただける多彩で充実した自主事業の開催に取り組んでまいります。

大ホールには、勅使川原芸術監督の新作公演をはじめ、初登場となる「新国立劇場バレエ団」の古典バレエの傑作『ドン・キホーテ』、世界的に最も人気のダンスカンパニーのひとつ「NDT」で常任振付家を務めるクリスタル・パイトのダンスカンパニーによる『<sup>リグアイザー</sup>検察官』が登場します。

コンサートホールでは、NHK交響楽団による定期演奏会や、海外の音楽祭で常に高い評価を得るマティアス・マイヤー・ホーファーによるオルガン特別コンサート「オルガン・プレミアム・アワー」等を開催します。

ゴールデンウィークと夏休みに開催するファミリー・プログラムでは、22 年度に続き、コンサートホールを無料開放するオープンハウスや、毎年人気のオルガン入門コンサート「THE オルガン NIGHT&DAY 2023」、オーストラリアのアーティスト集団「ザ・ラスト・グレート・ハント」による子犬と人の友情物語『子犬のバーニー』を上演。県内ツアーも含め、家族で気軽に劇場にお越しいただける公演をお届けします。

そして、年間を通して開催する先駆的・実験的なシリーズのミニセレでは、AAF 戯曲賞の大賞受賞作を舞台化する記念公演『鮭なら死んでるひよこたち』や、プロフェッショナルなダンス環境の整備・クリエイター育成などを行う DaBY(デイビー)との連携プロジェクト作品を上演します。

また、地域の子どもたちを劇場に招待する「劇場と子ども 7 万人プロジェクト」をはじめ、在住外国人のための多文化共生プログラムやラーニングプログラムなどの普及啓発事業、スタッフやアーティストの両方を育てる人材養成事業にも引き続き取り組んでまいります。

ぜひ来年度も当劇場に足をお運びくださいますようお願い申し上げます。

# 2023年度 愛知県芸術劇場 自主事業ラインナップ

## 23年度を特徴づける卓越した鑑賞公演

日程	事業名	会場	概要および特徴
5.19(金)	リヴァイザー キッド・ピボット『検察官』	大ホール	世界で最も人気のダンスカンパニーのひとつ「NDT」で常任振付家を務めるクリスタル・パイトが率いるカナダのダンスカンパニーが初来日。小説家ゴーゴリーの『検察官』をテーマに、小さな町を舞台に起こる風刺喜劇のダンスとパフォーマンスを上演します。
7.16(日) 17(月・祝)	愛知県芸術劇場芸術監督 勅使川原三郎新作ダンス公演	大ホール	芸術監督勅使川原三郎によるダンスの創作公演。2022年度の公演では「ダンスは最高水準」や「ステージから研ぎ澄まされた芸術の迫力を感じた」などの感想をいただきました。今回も世界的なアーティストとのコラボレーション作品を上演します。
8.18(金)	愛知県芸術劇場×Dance Base Yokohama DaBYダンスプロジェクト『Rain』	幸田町民会館 さくらホール 東京、福岡	プロフェッショナルなダンス環境の整備とクリエイター育成を行う「Dance Base Yokohama(DaBY)」と連携するダンス公演(2023年3月初演予定)。愛知県出身で新国立劇場バレエ団プリンシパル(主役級)の米沢唯が出演するほか、あいちトリエンナーレ2016で大規模なインスタレーションで話題を呼んだ現代美術家の大巻伸嗣などのクリエイターらと創作・上演します。
9.23(土)	NHK交響楽団定期演奏会 (愛知県芸術劇場シリーズ)	コンサート ホール	90年以上の歴史を誇り、全国各地で年間に約120回の公演を行う日本を代表するオーケストラの定期演奏会。約25年にわたり開催してきた定期演奏会には、世界一流の指揮者や話題のソリストたちが出演してきました。世界が認めるサウンドをお聴きください。
9.27(水)	オルガン・プレミアム・アワー	コンサート ホール	1時間のショートコンサート「オルガン・アワー」の特別編。演奏はフライブルク(ドイツ)で音楽大学教授や大聖堂オルガニストを務めるマティアス・マイヤー・ホーファー。卓越した指導技術と、各国のオルガンコンクールで優勝した経歴は評価され、ヨーロッパ、アメリカ、アジアのコンサート会場や音楽祭で常に人気を博しています。
11.3(金・祝) 4(土)	新国立劇場バレエ団公演 『ドン・キホーテ』	大ホール	新国立劇場バレエ団のグランドバレエが大ホールに初登場。演目は、吉田都舞踊芸術監督の就任第1作目に上演された活気にあふれた古典バレエ『ドン・キホーテ』です。スペインを舞台に個性豊かなキャラクターたちが繰り広げるラブ・コメディを、クラシック・バレエの粋を集めた華麗な舞台で披露します。

## 初級者からも楽しめる良質なコンサート

日程	事業名	会場	概要および特徴
6.23(金)	オルガン・アワー ～音のシャワーで心リフレッシュ～	コンサート ホール	パイプオルガン入門者から初級者へのステップアップにつながるように、数々の名曲とともにオルガンの魅力を約1時間でお届けするコンサート。フランス・シャルトル国際オルガンコンクール優勝の実績を持ち、フランス・ドイツを中心に、ヨーロッパの音楽祭や、国内のソロコンサート等に出演する石丸由佳が演奏します。
11.19(日)	愛知県立芸術大学管弦楽団 第34回定期演奏会	コンサート ホール	東海地方唯一の公立芸術大学オーケストラによる定期演奏会。指揮は、サントリー音楽賞受賞や英国エリザベス女王より大英勲章CBEを授与された実績を持ち、ロンドン交響楽団、ベルリン放送響等の世界的オーケストラで客演としてタクトを振る尾高忠明です。
12.15(金) 16(土)	クリスマスはオルガンだ！2023	コンサート ホール	過去に本コンサートに2回出演し、フランスで学んだ技術と柔らかな人柄が好評の新山恵理が、このシーズンに合った曲目を演奏します。奏者の手元や足元を大型スクリーンに投影する演出にもご注目ください。

## 愛知発のプロデュース作品を広く届けるためのツアー

日程	事業名	会場	概要および特徴
8.18(金)	【再掲】 愛知県芸術劇場×Dance Base Yokohama DaBYダンスプロジェクト『Rain』	幸田町民会館 さくらホール 東京、福岡	DaBYと連携するダンス公演(2023年3月初演予定)。愛知県出身で新国立劇場バレエ団プリンシパル(主役級)の米沢唯が出演するほか、あいちトリエンナーレ2016で大規模なインスタレーションで話題を呼んだ現代美術家の大巻伸嗣などのクリエイターらと創作・上演します。
11.24(金)～ 26(日)	第21回AAF戯曲賞受賞記念公演 『鮭なら死んでるひよこたち』	小ホール ほか ※県外ツアー有	上演を前提としたAAF戯曲賞の大賞受賞作を舞台化する公演。応募総数115作品から、選出された守安久二子の戯曲を上演。色付けされたことに気づかず鳴くひよこや、産卵後に死ぬサケ等のイメージから人の性(さが)や巡る命の不思議さを表現した戯曲の舞台化にご期待ください。3月に福岡、札幌のツアー公演を予定。
2024年 1月～2月	ダンスとラップ 島地保武×環ROY『ありか』	福岡 ほか	2016年に当劇場が創作・初演した後、全国の劇場やパリで上演された作品を3年ぶりに上演します。島地保武(ダンス)と環 ROY(ラップ)によるジャンルを超えた領域でステージ上で繰り広げる既存と即興が入り混じったパフォーマンスです。

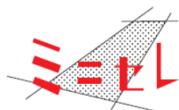
# 2023年度 愛知県芸術劇場 自主事業ラインナップ



## ファミリー・プログラム

ゴールデンウィークと夏休みを中心に開催する、家族のためのフェスティバル。家族で楽しめる催しが充実しているので、劇場初心者の方でも安心。公演のほか、子ども向けの劇場ツアーやワークショップも開催します。

日程	事業名	会場	概要および特徴
4. 29(土・祝)	愛知県芸術劇場オープンハウス コンサートホール&小ホール	コンサート ホール・ 小ホール	ホールを一日無料開放して舞台や客席、バックヤードなどを見学いただけるイベントです。コンサートホールでは自由見学やパイプオルガンのミニ演奏会を、小ホールでは参加型のイベントを開催します。
5. 2(火) 3(水・祝)	THE オルガンNIGHT & DAY 2023	コンサート ホール	「短めのプログラム」「出かけやすい時間」「ワンコイン」と“手軽さ”を追求したパイプオルガンのコンサート。10年以上続く本コンサートは地域の皆さまに親しまれてきました。今回は当劇場オルガニストの都築由理江が出演し、耳なじみのある名曲や、子どもに人気の曲などを演奏します。
7. 25(火)～ 27(木)	『子犬のバーニー ―幸せを探して―』	小ホール ほか ※県内ツアー有	オーストラリアを拠点に約30年にわたって活動を続けるアーティスト集団「ザ・ラスト・グレート・ハント」による来日公演。動物保護施設の子犬が人と友情を深めたり、街中を大冒険したりなど、新しい飼い主を見つけようとする出会いと別れ、愛情がテーマの物語です。パペットとアニメーションが融合した舞台は世界で人気を博しています。当劇場をはじめ県内の市町村劇場をツアーします。
8. 14(月) 15(火)	『カモメに飛ぶことを教えたドラ猫の物語』	小ホール ほか ※県内ツアー有	環境問題と共生をテーマに書かれたベストセラー小説「カモメに飛ぶことを教えた猫」にユーモアをふんだんに盛り込んだ人形劇公演。世界的な人形劇フェスティバルで上演してきたソフィア市立人形劇場(ブルガリア)と人形劇団ブーク(日本)によって、2018年に新たに共同制作した希望と旅立ちの物語を上演します。
8. 24(木)	げきじょうたんけんツアー	大ホール	普段は見るできない劇場の裏側を見学できるバックステージツアー。ジョニー隊長(劇場館長)とジョニー副隊長(劇場スタッフ)と一緒に、劇場の裏側を探る体験学習です。2,480席を誇る県下最大級の大ホール版を4年ぶりに開催します。
夏	赤ちゃんと踊ろう(ママ編・パパ編・誰でもOK編)	—	赤ちゃんと一緒に踊りながら、パパ・ママ同士も交流できるダンスワークショップ。抱っこやおんぶをしながらリズムに合わせて踊ったり、ストレッチをしたり、身体も心もリフレッシュできます。誰でもOK編は赤ちゃんをはじめご家族も参加いただけます。



## Mini Theater Selection

ミニセレの「ミニ」は、ミニシアター(小ホール)のこと。小ホールで開催する、先駆的・実験的なプログラム群の総称です。愛知の皆さんにぜひ観ていただきたい、同時代の作品を厳選しています。

日程	事業名	会場	概要および特徴
6. 15(木) 16(金)	笠井勲 × 平山素子 J.S.バッハ作曲「フーガの技法」を踊る	小ホール	日本を代表するダンサー笠井勲と平山素子(愛知県出身)はバッハの曲をテーマにした作品づくりにこれまで取り組んできました。今回はバッハの最晩年の傑作と称される「フーガの技法」をテーマに、ピアノの生演奏とともにダンスと音楽の融合作をお届けします。
9. 16(土) 17(日)	愛知県芸術劇場 × Dance Base Yokohama DaBYパフォーミングアーツ・セレクション2023	小ホール	DaBYとの連携プロジェクト。島地保武(ダンス)と環ROY(ラップ)による公演と、NDTやキッド・ピボットのダンサーとしても活躍してきたイリ・ポコルニー(チェコ)と6名のダンサーらの新作をお届けします。
10. 14(土) 15(日)	サウンドパフォーマンス・プラットフォーム 特別公演 安野太郎 ゾンビ音楽『大霊廟Beyond』	小ホール	オリジナルの楽器や個性的なパフォーマンスで音の新たな表現にチャレンジするオムニバス形式のライブ・パフォーマンス。今回は愛知県立芸術大学で教鞭を執る安野太郎による特別公演をお届けします。社会における音楽を取り巻く価値や、音楽家の労働環境をテーマに、自身が約10年にわたって取り組んできたゾンビ音楽(ロボットが演奏する音楽のプロジェクト)の演奏とパフォーマンスを繰り広げます。
10. 27(金)～ 29(日)	ヌトミック+細井美裕 マルチチャンネルスピーカーと身体のための 演劇作品	小ホール	俳優やダンサー、ミュージシャンなど、異なるパフォーマーを起用し、ボーダーレスな演出を得意とする額田大志が率いる演劇カンパニー「ヌトミック」。2021年に細井美裕(音楽家)とともに、俳優とスピーカーを出演者にした不条理劇を上演しました。今回も両者がタッグを組み、先駆的・実験的なパフォーマンスを創り上げます。
11. 24(金)～ 26(日)	【再掲】 第21回AAF戯曲賞受賞記念公演 『鮭なら死んでるひよこたち』	小ホール ほか ※県外ツアー有	上演を前提としたAAF戯曲賞の大賞受賞作を舞台化する公演。応募総数115作品から、選出された守安久二子の戯曲を上演。色付けされたことに気づかず鳴くひよこや、産卵後に死ぬサケ等のイメージから人の性(さが)や巡る命の不思議さを表現した戯曲の舞台化にご期待ください。3月に福岡、札幌のツアー公演を予定。

# 2023年度 愛知県芸術劇場 自主事業ラインナップ

## 舞台芸術の裾野をより広げる 劇場と子ども7万人プロジェクト

日程	事業名	会場	概要および特徴
5.26(金)	愛知県芸術劇場舞台芸術鑑賞教室2023 小学生のためのコンサート 「たいようオルガン」	コンサート ホール	2021年に水戸芸術館で製作・初演され、子どもから反響が大きかったコンサート。パイプオルガンの魅力を知ることができる要素が散りばめられています。前半は石丸由佳(オルガン)がソロや歌との共演曲を演奏。後半は絵本『たいようオルガン』(偕成社)の鮮やかな原画をスクリーンに映しながら、名古屋出身の野村誠が作曲した音楽を、石丸と小林沙羅(ソプラノ)が演奏します。
通 年	一般公演における 劇場と子ども7万人プロジェクト	大ホール コンサート ホール	5.19(金)キッド・ピボット『検察官ノリヴァイザー』 6.23(金)オルガン・アワー 9.27(水)オルガン・プレミアム・アワー 12.15(金)・16(土)クリスマスはオルガンだ！2023

<劇場と子ども7万人プロジェクト>愛知県内には、一学年あたり約7万人の子どもたちがいます。子どもたちが一生に一度は劇場を訪れてくれることを目指し、2015年度から「劇場と子ども7万人プロジェクト」を市町村と連携して進めています。地域の将来を担う子どもたちを劇場に招待し、質の高い舞台芸術に触れてもらうことによって、子どもたちの豊かで健やかな心を育てること目的としています。

※在住外国人向けのワークショップなどの多文化共生プログラムや舞台芸術についての知識が身につく連続講座などのラーニングプログラムも企画中です。

## 舞台芸術で地域のさらなる活性化を目指す ご近所連携のイベント

日程	事業名	会場	概要および特徴
11.2(木)～ 5(日)	久屋ぐるっとアート2023	久屋 (栄北)エリア	毎年1万人以上が訪れる久屋(栄北)エリアの秋のアートフェスティバル。オアシス21や中部電力 MIRAI TOWERなど約20の施設や団体が参加し、地域を盛り上げます。音楽、美術、グルメのイベントを“ぐるっと”気軽に楽しみながら久屋の街の面白さを再発見いただけます。

## 舞台芸術のアーティストとスタッフを育て次世代につなぐ 人材養成事業

日程	事業名	会場	概要および特徴
通 年	<アーティスト人材養成プログラム> 第23回AAF戯曲賞募集・選考	小ホール ほか	2000年から続く「上演を前提とした戯曲賞」。次代を担う劇作家と後世に遺す戯曲を発掘します。最終審査は、一般に公開。大賞受賞作品は、次年度以降に当劇場のプロデュース公演として上演されます。
4～12月	<アーティスト人材養成プログラム> オルガニスト養成事業 集まれ、未来のオルガニスト2023	コンサート ホール	オルガニストを目指す若手音楽家のための個人レッスン講座。オルガン演奏の基礎を学び、オルガニストへの夢に一歩近づけます。
—	<アーティスト人材養成プログラム> 振付家・ダンサー養成事業	その他	圏域にゆかりのある若手ダンサーを養成する事業。勅使川原芸術監督がアドバイスのもと、第一線で活躍するプロのダンサーを講師に迎えます。ダンスへの向き合い方や技術的なメソッドを伝えることで、地元ダンサーのスキルアップにつなげます。
—	<アーティスト人材養成プログラム> 愛知県芸術劇場合唱団 訓練	その他	当劇場のオペラ公演などに出演する合唱団のための講座。発声や動き、ディクシオン稽古、演技指導などを行います。
通 年	<舞台芸術人材養成ラボ> 舞台芸術インターンシップ	その他	劇場・舞台芸術の仕事への就職を希望する大学生を対象にした最大2年間の長期インターンシップ。「舞台技術コース」と「企画制作コース」を設け、当劇場のスタッフが、基礎から実践までを指導します。
8.13(日)	<舞台芸術人材養成ラボ> 舞台芸術お仕事ナビ	その他	劇場・舞台芸術の仕事に関心のある高校生以上を対象にした半日の業界ガイダンス。地元のオーケストラや劇団、舞台技術会社やプロモーター等、舞台芸術の仕事に携わる講師らが、仕事の内容について、経験等を交えて紹介します。
8.22(火)～ 24(木)	<舞台芸術人材養成ラボ> 学生インターンシップ	その他	劇場・舞台芸術の仕事に関心のある高校生以上の学生を対象にした3日間の初心者インターンシップ。劇場や舞台芸術についてレクチャーを受けた後、イベントの準備や当日の運營業務を行います。
2024年1月	<舞台芸術人材養成ラボ> 劇場職員セミナー	その他	全国の公立文化施設に勤める若手から中堅職員までを対象にした技能習熟プログラム。基調講演や実習、パネルディスカッション等を通して、職員のスキルアップを図ります。
—	<アーティスト人材養成プログラム> <舞台芸術人材養成ラボ> ファシリテーター&コーディネーター 人材養成講座	その他	より多くの人に舞台芸術を届けるための担い手を養成する講座。アーティスト、劇場職員、教育関係者など、アートとの協働に興味のある参加者たちが自身の活動や実践例を紹介しながら意見交換を重ね、社会で望まれる芸術活動を模索します。

※ —(ハイフン)は、時期未確定の情報です。  
※各情報は、2022年11月17日現在の情報です。都合により変更する場合があります。